

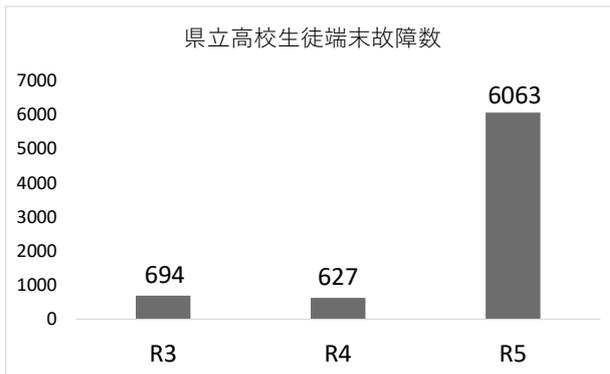
県立高校「1人1台端末」の故障対応について

1 経緯

国が「GIGAスクール構想」を打ち出し、令和2年度に義務教育への「1人1台端末」を進めることとしたことを受け、県立高校においても必要と認識し、県において「地方創生臨時交付金」を活用して整備。しかし、令和5年度7月より、故障が急増。

2 端末の状況（県立高校）

○令和2年度	調達数	16,500台
令和5年度	故障数（11月20日現在）	6,063台
	故障率	36.7%
	生徒数に対する不足数	4,410台



- 7月下旬以降、複数の学校から故障が増えているとの報告があり、全校調査を実施したところ、現在（11月20日現在）、代替機の貸出では対応できず、不足台数は4,410台となっている。
- 必修科目である「情報Ⅰ」の実習を確実に実施するため、既決予算を活用し、CAI（パソコン）教室専用のタブレット端末配備に向け、知事部局協力の下、手続きを進めている。

3 対応状況

- 10/ 6(金) 第1回「教育タブレット端末に関する緊急対策会議」
- 10(火) 県立学校校長会（臨時）の開催
- 11(水)～ 学校訪問による状況等聞き取り
- 13(金) 第2回「教育タブレット端末に関する緊急対策会議」
- 26(木) 第3回「教育タブレット端末に関する緊急対策会議」
県立学校校長会（臨時）の開催
- 11/ 2(木) 第4回「教育タブレット端末に関する緊急対策会議」
- 14(火) 「教育DX加速化委員会」設置
- 17(金) 第1回「教育DX加速化委員会」